

元説明を終えるまでは条例案・予算案審議は不可能です。

**答** 総合医療センターは、患者数の減少傾向や病床の休床など、機能を十分發揮できない状況にあり、医療機能を充実させるため、地方独立行政法人化を進めます。

また、一志病院は、当分の間、県立県営で運営します。志摩病院は、指定管理者の公募にあたり、



## 代表質問

### 県立病院改革に関する 条例案と予算

舟橋 裕幸 議員

(新政みえ／津市選出)

問

県立病院改革に関する  
条例案と予算が上程され

ています。

総合医療センターは、経営や職場環境が改善されつつあり、推移を見ながら地方独立行政法人化などの議論を進めるため、予算を減額修正すべきです。

また、一志病院は、10年程度の期間を区切り県営の方針を明示するとともに、志摩病院の診療科目ごとの医師数など「病院の姿」を提示し、議会との合意、地

因だと考えます。改革にあたり、早急に病院ごとに運営する体制にしてはいかがですか。

また、志摩病院と総合医療センターは2年後の経営形態変更までに、病院をどう充実させしていくのですか。さらに、地方独立行政法人化の総合医療センターで、看護師など職員が能力を發揮できる工夫について伺います。

**答** 平成24年度以降の一志病院とこころの医療センターの体制については、病院事業府を含め、組織をどう変更するか早急に検討し、改革の工程として示したいと考えています。



志摩病院は、指定管理者を選定し、機能の回復や充実に向けて協議を行います。

総合医療センターは、機能をさらに充実し、技術職員の責任ある立場への登用など、職員にも魅力ある病院にするための対策を検討します。

総合医療センターは、機能をさらに充実し、技術職員の責任ある立場への登用など、職員にも魅力ある病院にするための対策を検討します。

その他の質問事項  
○予算組み立てに見るマニフェスト対応 ほか

その他の質問事項  
○未未来を託す人づくり ほか

## 環境・エネルギー対策

永田 正巳 議員  
(自民みらい／四日市市選出)

問

鳩山政権は、温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減することを表明していますが、太陽光発電などの新エネルギーに過剰な期待があるのではないか

でしょうか。  
芦浜原子力発電所の凍結から10年が経ちます。地球温暖化対策を進めるためにも、世界の流れである原子力発電を推進する必要があるとを考えますが、知事の所見を伺います。

**答** 原子力発電などの電源開発を含むエネルギー政策については、国策として取り扱われているところです。三重県における原子力発電所の立地について、地域住民の同意と協力など、従来からの四原則三条件に従い、慎重に対応していきます。

